



# 平成23年度

# 教育行政執行方針

奥尻町教育委員会教育長 石島 孝司

3月8日から10日にかけて開催された「平成23年第1回奥尻町議会定例会」で、石島教育長の平成23年度における「教育行政執行方針」が示されました。

その内容についてご紹介しますので、教育行政の進捗につきまして、町民皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

平成23年第1回奥尻町議会定例会の開会に当たり、奥尻町教育委員会の所管行政の執行に関する主要な方針について申し上げます。

## はじめに

21世紀の幕開けから、10年余りが経過し、少子・高齢化の進行や経済・社会情勢が大きく変化する中、インターネットの飛躍的な普及などを背景として、グローバル化の流れが一層加速し、地球規模で人や情報が行き交う新たな時代を迎えております。

新たな時代や未来を切り拓く人材の育成は、教育に課せられた基本的な使命であり、子どもたちが、「知・徳・体」の調和のとれた成長を遂げていけるよう、明確な教育理念の下で、学校・家庭・地域が、それぞれの役割と責務を果たし、教育の質を高めて行くことが、これまで以上に強く求められております。

奥尻町は、先人から引き継がれている自然や歴史、文化財など数多くの優れた教育資源を有しており、子どもたちが、豊かな体験と確かな学びを通して、自立し、ともに支え合い、この変化の激しい時代を、たくましく生きていくことができるよう、「奥尻町の教育目標」である「ふるさとに学び、町を育てる児童・生徒の育成」の実現に向け、鋭意、取り組みを進めるとともに、子どもたちの将来を見据えた良好な教育環境の確保と学習環境の充実に向けて、全力で取り組んでまいります。

## 学校教育について

### ① 確かな学力の育成

全国学力・学習状況調査の結果から、当町の子どもたちには、基礎的な学力や授業以外の学習時間などにおいて課題が見られることから、各小中学校や校長会等との連携を図りながら、各学校が策定する「改善プラン」や学習習慣の定着化・生活習慣のリズム化に努めてまいります。



また、子どもたちにとって最も重要なことは、子どもたちが学ぶ楽しさやすばらしさを実感できる「わかる授業」の展開であることから、引き続き学習意欲を高める指導の工夫と充実を努めてまいります。

子供たちに生命を大切にすることを他人を思いやる心、美しいものや自然に感動する心、公共心や規範意識などをしっかりと育むためには、人とのふれあいを重視した教育活動が極めて重要です。

このため、学校における道徳教育の一層の充実を図るとともに、家庭での生活習慣のリズム化、地域における自然体験やボランティア活動など、地域住民の参加や協力を得ながら一層の充実を図ってまいります。

特に、いじめは決して許されないことではありますが、いじめが原因と思われる児童生徒の自殺という痛ましい事件が、昨年、北海道を含む数カ所で発生しました。自らその命を絶つという決断は決してあってはならないことです。

学校教育に携わるすべての関係者一人ひとりが、この問題の重大性を認識し、今後も豊かな人間関係を育てる指導を推進し、いじめの生まない学校・集団づくりに向け、子ども一人ひとりに対する日常

### ② 豊かな心を育てる教育の推進

的な指導の強化を図ってまいります。

### ③信頼される学校づくり

教育は、子供たちへの深い愛情と、学校、家庭、地域相互の信頼のもとに、地域社会が子どもたちの成長を願い協力し合って行われることが大切であります。

このため、学校経営の充実をめざし、各種アンケートの実施や自己評価はもとより、「学校関係者評価」の実施を含めた「学校評価システム」を生かしながら、教育活動についての評価と結果を公表するなど、家庭や地域の信頼に応える開かれた学校づくりを推進してまいります。

### ④教職員の指導力の向上

教職員には、子どもたちへの愛情や教育に対する使命感、専門性などが求められ、子どもたちや保護者、地域の方々の信頼があつてこそ活きるものであり、信頼関係なしに教

育活動は成り立ちません。

「子どもは大人を写す鏡」

という言葉がありますが、子どもたちは、学校、家庭、地域の信頼できる大人たちの姿を見て育ち、その言動で勇気づけられたり、夢や希望を見つけていくものであり、特に、学校で多くの時間を接する教職員の存在は、その成長に大きな影響を与えます。

このため、各学校長の経営方針のもとに、これまでの校内研究の成果と課題を明確にし、子どもの学習状況や学校の実態を踏まえた、学校の教育目標の実現に結びつく校内研修の推進に努めてまいります。

### ⑤学校環境等の整備

当町においては、今後、さらなる少子化の進行が予測され、児童生徒数の減少見込みや教育活動に伴う課題などについて、地域や保護者の皆様

にお知らせするとともに、町民の方々から広くご意見をいただきながら、教育環境の改善や望ましい学習環境の在り方などについて、小中学校の適正規模・適正配置と併せて検討を進め、将来的な小中学校の在り方について方向づけをしたいと考えております。

### 社会教育について

教育委員会において、このたび「新奥尻町社会教育中期5カ年計画」を、新たな「第5期奥尻町発展計画」に歩調を併せて策定し、今後5年間の社会教育行政の指針を示したところであります。

新計画の推進目標は「奥尻町の風土に根ざす生活文化向上のため、生涯学習の観点に立ち、ふれあいと活力に満ち

た町づくりを目指す社会教育の推進」とし、これまでの評価を踏まえながら、必要性和実効性のある生涯学習の実現に努めてまいります。

### ①社会教育の充実

奥尻町の現状は、急速な少子・高齢化とともに、若年層の町外転出による人口の減少と、個々の趣きを重視する世代が急増し地域の連帯感などに希薄化の傾向が見られるなど、社会教育の推進にあたっては年々厳しい環境にあります。

また、情報化の進展や変化の激しい社会情勢にあつて、町民の誰もが生涯にわたって、生き甲斐とゆとりをもって生活を営むことができる社会の実現が求められております。

このため、新たな社会教育計画では、各世代による活力のある生涯学習社会を構築するための方策として、推進体制など9分野にわたる重点施策を掲げ、求められる町民の声を的確に把握しながら情報の共有化に努め、それぞれの分野で地域の特性を生かした、

きめ細かな事業展開を進めてまいります。

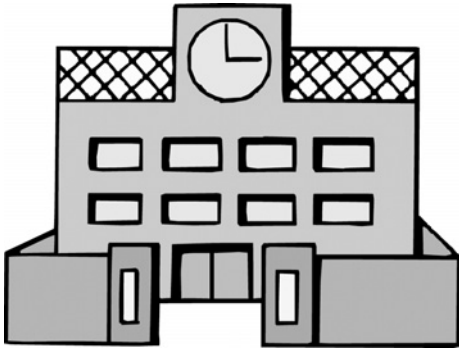
特に、少子化の中でこの島に生まれ、この島で育つ未来ある子どもたちは、町の宝であり将来の財産であります。

その子供たちが心豊かであくましく育つためには、家庭での教育はもちろん、学校や地域との連携を密にすることが重要であり、ふれあいや交流体験学習などの機会の提供や、その二ーズに対応できるよう各関係機関等との連携を一層深め、支援体制の整備強化に努めてまいります。

また昨年、檜山教育局と共催で実施した通学合宿「奥尻町子どもナイトミーティング事業」は、参加児童から好評を得たため、町民センターを会場に主催事業として実施いたします。

### ②社会教育施設の充実

社会教育の中核施設である「海洋研修センター」は、多目的ホールなど町民の憩いとふれあいの施設としてその使命を果たしているところから、



教育行政執行方針

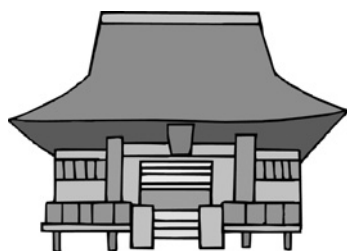
新たに図書及び視聴覚機器の整備を進め、町民の更なる利用促進を図ってまいります。

「奥尻島津波館」は、あの大地震の記録を3D映像システムで後世に伝える施設としてその役割を果たしており、ですが、年数経過によりその映像システムに支障が生じたことから、新たなシステムを検討することとし、「町民センター」につきましては、トイレの簡易水洗化や廊下の一部スロープ化など利用者に配慮した改修を進めてまいります。

③文化の振興

芸術文化は人々がゆとりと潤いのある生活を実現していく上で、大きな力の源となるもので、情操教育のためにも不可欠なものであります。このため、文化団体等への支援・育成にとどまらず、より多くの芸術・文化に触れる機会を提供し、地域文化への参加意欲や創造活動の向上に努め、充実した人生を送るための諸施策を進めてまいります。文化財の保護・活用では、

これまで発掘された「丁字頭勾玉」をはじめ「青苗砂丘遺跡」に象徴される「オホーツク文化」など、貴重な多くの財産の観光資源としての活用



④社会体育の振興

スポーツやレクリエーションに親しみ、心身ともに健康で心豊かな生活を生涯にわたって送ることは、私たちの願いであります。また、町民一人ひとりが体力の向上と健康の維持増進に努め、明るく充実した生活を送ることは町の活性化にもつながるものであります。今後町民のニーズを踏まえたふれあいの機会や各種大会を一層進め、誰もが気軽にスポーツに親しめる体育施設

の整備と環境づくりに努め、各愛好会や関係団体の自立に向けた活動を支援し、スポーツを通じて豊かで生き甲斐のある生活ができる社会の充実に努めてまいります。

おわりに

以上、平成23年度の教育行政執行方針について申し上げますが、教育委員会といたしましては、奥尻の子どもたちが、豊かな体験と確かな学びの中で、大きな夢と希望を育み、ふるさとへの誇りと高い志を持って、新たな時代を切り拓いて行くことができるよう、教育委員長はじめ、各教育委員ともども全力を尽くしてまいりますので、議員の皆様並びに町民の皆様のご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。



奥尻町武道大会

3月6日に奥尻町体育館で「第47回剣道大会」が開催されました。

町内の小学生から一般まで、14名が参加し、個人戦での戦いが繰り広げられました。

大会の結果については、次のとおりです。

◎小学生の部（リーグ戦：参加4名）

- ・優勝 由利 沙弥香さん(宮小5年) 成績2勝1敗
- ・準優勝 後藤 みむさん(宮小6年) 成績2勝1敗
- ・第3位 後藤 みくさん(宮小6年) 成績1勝2敗
- ・敢闘賞 高橋 聖 弥くん(奥小3年) 成績1勝2敗

※順位は得本数による

◎高校生・一般の部（トーナメント戦：参加10名）

- ・優勝 畠山 健さん
- ・準優勝 満島 章さん
- ・第3位 小山 和 恭さん

入学(園)式の日程

- ◇奥尻幼稚園…4月8日(金) 午前10時00分～
- ◇青苗幼稚園…4月8日(金) 午前9時30分～
- ◇宮津小学校…4月6日(水) 午前10時00分～
- ◇奥尻小学校…4月6日(水) 午前10時00分～
- ◇青苗小学校…4月6日(水) 午前10時00分～
- ◇奥尻中学校…4月6日(水) 午後1時30分～
- ◇青苗中学校…4月6日(水) 午後2時00分～
- ◇奥尻高等学校…4月8日(金) 午後1時00分～